



青壮年会  
ボランティア  
美化活動  
(8月22日)

行政区 ▶  
河川美化活動  
(7月~8月)



# 保垣地区振興会だより

平成23年4月

第11号

発行者/  
保垣地区振興会



第4回保垣地区グラウンドゴルフ大会  
(11月7日)



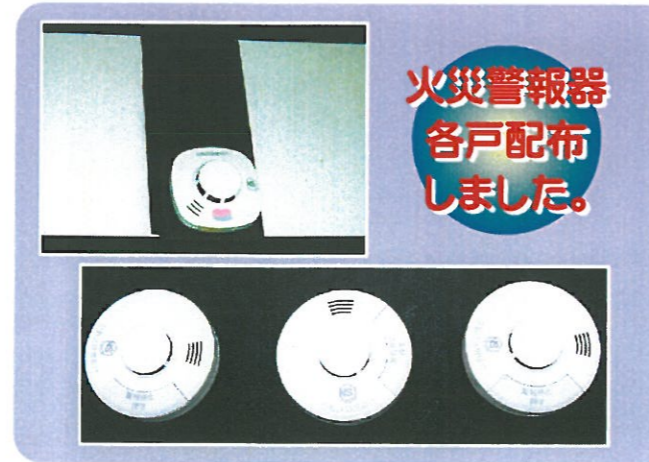
## 平成22年度 事業報告

### 【主催事業】

- 振興会だより発行
- 住宅用火災警報器各戸配布
- グラウンドゴルフ大会
- リサイクル積立金還元他
- 倉庫増設
- 法成寺桜保存

### 【協賛事業】

- 自然保護と環境美化(ほたる・かじか祭り、学校間交流他)
- ふれあい夏祭り
- ふれあいサロン・老人クラブ・子ども会



火災警報器  
各戸配布  
しました。

## ふれあいサロン 「香りの小袋」づくり

まるで四月を思わせるような好天の二月二十二日、会員十三名が、伊藤先生を講師に、軽量の粘土の中に石けんを入れた「香りの小袋」と小さい貝を包んだ



「ストラップ」二個を作りました。  
材料の小物は先生があらかじめ作って来ていただいたので、時間内に仕上げる事ができました。各々が完成品に見とれ、形や飾りも「他に二つとないだろう」と大満足です。久しぶりに童心にかえった楽しい研修会でした。

## 夫婦仲良く 育てる和牛

向原町では牛を飼われている農家がわずかに二軒で、その内一軒が、保垣一区の岩田泰彦さんのお宅です。



夫婦で三十数年前から数頭の牛を所有し、とても熱心に飼育されています。毎日の餌やり、草刈、秋には稲わらの集荷等で忙しく働いておられます。時には思いがけない苦労もあるそうで、昨年、子牛が生まれた時、親牛が乳を与えないため

に哺乳びんで子牛を育てられました。二年前には安芸高田市畜産共進会で数十頭の内で優勝され、長年にわたり夫婦で熱心に牛を育てた成果が現れたものだと思います。今後も、体の続く限り牛を飼いたいと言われています。いつまでもお元気で！

### 編集後記

振興会便り編集集中に東北関東大震災が発生しました。被災地の皆様に心からお見舞い申し上げますと共に、お亡くなりになりました多くの人たちのご冥福をお祈りいたします。一日も早く被災地が復興することを願っております。  
保垣地区振興会便りの編集を担当して二年間が過ぎました。ややもすればマンネリ化する内容を、皆で知恵を絞りながら何とか八号から十一号まで送り出す事が出来ました。  
編集委員の努力と協力に感謝します。

- 顧問 先川和幸  
 会長 正路詩郎  
 副会長 塚田勝吉 (振興会)  
 副会長 先川和幸 (照山会)  
 副会長 藤田 優 (青壮年会)  
 副会長 望月明美 (乳あいサミ)  
 副会長 崎岡達登 (老人クラブ)  
 副会長 田原尚司 (子供会)  
 副会長 岩田昭文 (行政囃託員代表)  
 出木原紘二  
 榎原良彦  
 塚田洋介  
 川崎久生

昨年までは保垣照山会の主催で保垣の各種団体の協力により行っていました。今年からは保垣の各種団体で実行委員会を立ち上げて運営する事になりました。

皆さんのご協力をいただき、本年も楽しいものにとしたいと思いますので、よろしくお願い致します。

実行委員会の役員は次の通りです。(敬称略)

**ほたる・かじか祭り**  
 6月18日(土)開催

**健康ワンポイント**

心と体のつながりは誰でも知っている。年齢と共に少し疲れ気味とはいえ、懸命に働いてくれる手足、休まずに動いてくれる心臓、そんな私の体に『今日も一日良く頑張ったね、ありがとう』と、ねぎらいの声を掛けてみませんか。『ありがとう』の感謝の気持が一番の栄養ドリンクです。



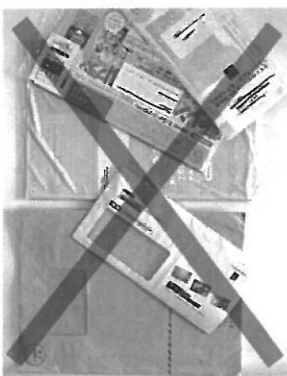
**地域安全推進員さんがボランティアでパトロール**

この安全推進員さんは向原町内に十三名おられて、保垣地区では、井上商店の井上喜春さんが活動され、お世話をしてくださっています。

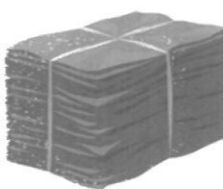
地域住民の防犯意識の高揚と地域安全活動の普及・促進のため、日常活動として青パトロール車にて町内安全巡視活動を週一回実施されています。

また、集会所横に安全推進ののぼりを立てて安全推進を呼びかけたり、向原支所で月一回行われる地域安全推進員研修会に参加をしたりされておられます。これからも地域安全推進のためによりよろしくお願い致します。

新聞や雑誌に、ビニールの封筒やビニールの付いたものを混ぜないで下さい。



**リサイクル分別について**



**●困っています...**  
 リサイクル回収の分類について毎月のように業者の方より指摘を受けています。

**特に多いのが**

- ・新聞に雑誌が混っている。
- ・雑誌(紙)の中にビニールが付いたものがそのまま出されている。

(封筒にビニールの窓付としてはられているもの)  
 (ビニール袋で送られてきたパレットや情報紙がそのまま出されている)

回収日は各行政区から二名の方が順番で分別確認などとして頂いております。

持込みされたものをほどいて確認することは疑うよう難しいものがあります。

正しい分別にご協力をお願いいたします。

**平成22年度 収支決算報告**

(単位 円)

収入		支出	
繰越金	292,220	主催事業	808,735
補助金	611,000	協賛事業	280,000
リサイクル	135,485	集会所使用料	15,000
繰入金	110,000	会議、事務消耗品、研修費	40,055
その他の収入	3,948	リサイクル積立金	0
合計	1,152,653	合計	1,143,790

収支差引額(収入)1,152,653-(支出)1,143,790=8,863(平成23年度へ繰越金)

**平成22年度 積立運営基金会計報告**

(単位 円)

収入		支出	
繰越金	370,181	繰出金	110,000
預金利息	84		
合計	370,265	合計	110,000

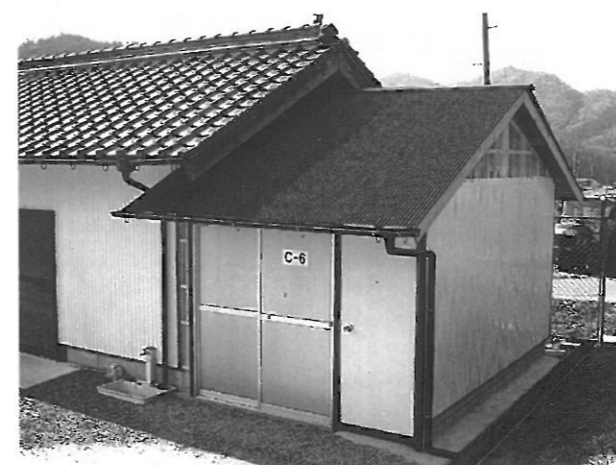
収支差引額(収入)370,265-(支出)110,000=260,265(平成23年度へ繰越金)

**平成22年度 保垣地区自主防災会会計報告**

(単位 円)

収入		支出	
繰越金	37,209	消火器詰替え代	7,980
補助金	5,808		
預金利息	7		
合計	43,024	合計	7,980

収支差引額(収入)43,024-(支出)7,980=35,044(平成23年度へ繰越金)



**倉庫を増設しました。**